

Wireless Card

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

注意 電気製品は、安全のための注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この**取扱説明書をよくお読みのうえ**、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

Operating Instructions

Mode d'emploi

Manual de instrucciones

Bedienungsanleitung

Istruzioni per l'uso

使用说明书

SNCA-CFW1



Sony Corporation © 2004 Printed in Japan

日本語

安全のために

ソニー製品は正しく使用すれば事故が起きないように、安全には充分配慮して設計されています。しかし、電気製品は、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることもあり、危険です。

事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

- 安全のための注意事項を守る。
- 長期間、安全にお使いいただくために、定期点検をすることをおすすめします。点検の内容や費用については、お買い上げ店またはソニーの業務用製品ご相談窓口に相談する。
- 破損したら使わずに、お買い上げ店またはソニーの業務用製品ご相談窓口に修理を依頼する。

警告表示の意味 この取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。 注意 この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。	行為を禁止する記号  禁止  分解禁止  水ぬれ禁止 行為を指示する記号  指示
---	--

注意	下記の注意事項を守らないと、 けが をしたり 周辺 の物品に 損害 を与えることがあります。
-----------	---

分解や改造をしない

- 分解禁止** 分解や改造をすると、火災や感電、けがの原因となることがあります。
- 内部の点検や修理は、お買い上げ店またはソニーの業務用製品ご相談窓口にご依頼ください。**

直射日光に当たる場所、熱器具の近くには置かない

- 禁止** 変形したり、故障したりするだけでなく、カメラのレンズの特性により火災の原因となることがあります。特に、窓際にごくときなどはご注意ください。

水にぬれる場所で使用しない

- 水ぬれ禁止** 水ぬれると、漏電による感電、発火の原因となることがあります。

指定された電源電圧で使用する

- 指示** 指定されたものと異なる電源電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。

機器や部品の取り付けは正しく行う

- 指示** 機器や部品の取り付け方や、本機の分離・合体の方法を誤ると、本機や部品が落下して、けがの原因となることがあります。
- 取扱説明書に記載されている方法に従って、確実に行ってください。

内部に水や異物を入れない

- 禁止** 水や異物が入ると、火災の原因となります。
- 万一、水や異物が入ったときは、すぐに本機が接続されている電源供給機器の電源コードやDC電源ケーブル、本機の接続ケーブルを抜いて、お買い上げ店またはソニーの業務用製品ご相談窓口にご相談ください。

雨のあたる場所や、油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所には設置しない

- 禁止** 上記のような場所やこの取扱説明書に記されている仕様条件以外の環境に設置すると、火災や感電の原因となることがあります。

不安定な場所に設置しない

- 禁止** ぐらついた台の上や傾いたところ、振動や衝撃のかかるところに設置すると、倒れたり落ちたりして、けがの原因となることがあります。
- また、設置・取り付け場所の強度を充分にお確かめください。

eco info	この説明書は、古紙 70％以上の再生紙を使用しています。
お問い合わせは「ソニー業務用製品ご相談窓口のご案内」にある窓口へ	

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

http://www.sony.net/

機器設定について

本機は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線設備として、認証を受けています。従って、本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。

また本機は、電気通信事業法に基づく技術基準適合認定を受けています。

認証機器名は次のとおりです。

認証機器名：SNCA-CFW1

ただし、以下の事項を行うと法律に罰せられることがあります。

- 本機を分解/改造すること
- 本機の裏面にある証明番号を消すこと

周波数について

本機は2.4GHz帯の2,4000GHzから2,4835GHzまで使用することができますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

本機の使用上の注意
本機の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数帯では電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局等(以下「他の無線局」と略す)が運用されています。 - 本機を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。 - 万一、本機と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本機の使用チャンネルを変更するか、使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。 - 不明な点その他お困りのことが起きたときは、お買い上げ店またはお近くのソニー業務用製品ご相談窓口までお問い合わせください。
2.4DS4 この無線機器は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS変調方式を採用し、干渉距離は40mです。

万一、製造上の原因による不良がありましたらお取り替えいたします。それ以外の責はご容赦ください。

概要

ソニーワイレスカードSNCA-CFW1は、ネットワークケーブルを使わずにイーサネットLANシステムに匹敵する性能を達成しました。このカードを使うと、ワイレスでカバーできる通信距離であればどこでも、ネットワークカメラをLANに接続できます。また、他の人がLANに接続中でもネットワークを使用できます。

本機は、ソニーネットワークカメラ専用です。ラップトップコンピューターや、デスクトップコンピューター、PDAやその他の周辺機器に入れても正しく動作しません。

また、本機のアンテナジャックに外部アンテナを接続すると、通信距離を伸ばすことができます。

本機を使用する場合のカメラの設定のしかたや操作方法について詳しくは、ネットワークカメラに付属のユーザーガイドをご覧ください。

使用上のご注意

本機の取り扱いについて

- 衝撃を加えたり、落としたりしないでください。本機の故障の原因となります。
- 直射日光が当たる場所、暖房器具の近くなど、異常な高温になる場所には置かないでください。故障の原因となることがあります。
- クリップなどの金属物を本機の中に入れないでください。
- 振動する場所や不安定な場所では使用しないでください。
- ほこりが多い場所では使用しないでください。
- 湿気が多い場所では使用しないでください。
- 風通しが悪い場所では使用しないでください。
- 本機をカメラに取り付けるときは、取り付ける向きに注意してください。無理に押し込むと故障の原因となります。
- 2.4 GHz帯を使用する機器が周囲にある場合、本機およびカメラが正常に動作しないおそれがありますのでご注意ください。

結露について

結露とは空気中の水分が金属の板などに付着し、水滴となる現象です。本機を寒い場所から急に暖かい場所に持ち込んだときや、冬の朝など暖房を入れたばかりの部屋などで本機の表面や内部に結露が起ることがあります。そのままご使用になると故障の原因となります。結露が起きたときは、結露がなくなるまで電源を入れずに放置してください。

各部の名称と働き

表面	A
リンクインジケーター カードの初期化およびネットワークへの接続動作中は点滅し、ネットワークへの接続が完了すると点灯に変わります。	
アンテナジャック 別売りのアンテナSNCA-AN1のプラグを接続します。	
裏面	B
シリアル番号 本機の製造番号です。	
MACアドレス 本機のMACアドレスです。	
本機をカメラに挿入する	

ネットワークカメラのCFカードスロットに本機を挿入します。

ご注意

- CFカードスロットにまっすぐに奥まで差し込んでください。
- 正しい向きに差し込んでください。逆向きに無理に押し込むと破損により故障の原因となります。
- ネットワークカメラが本機の認識に失敗した場合は、挿入しなおしてください。
- 通信中は本機を取り外したり、本機に衝撃を与えたりしないでください。

本機をカメラから取り外すには

使い終わったら、通信状態を終了し、まっすぐに引き出すようにして取り外してください。

主な仕様

絶対的最大限度	
電源	−0.3 ～ 3.6V (最大)
保存温度	−25 ～ +60 °C (表示の温度はセットの周囲の温度を表しています。)
動作条件	
電源	3.0 ～ 3.6V (最大)
保存温度	−20 ～ +60℃
電気的性能	
消費電流	送信時：最大380 mA 受信時：最大300 mA
中心周波数帯	2412 ～ 2462MHz (11チャンネル) (UC) 2412 ～ 2472MHz (13チャンネル) (EJ1)
アンテナ利得	内蔵アンテナ：最大 2.14 dBi 外部指向性アンテナ：最大 6.4 dBi(ケーブル損失 2.8 dBを含む)
送信出力	最大 +15dBm
実効輻射電力	最大 +17.14dBm
受信感度	最大 −76dBm(FER 8e-2, 11 Mbps)
データ速度	11, 5.5, 2, 1 Mbps
付属品	取扱説明書(本書) (1) 保証書(冊子) (1)

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更されることがありますが、ご了承ください。

保証書について

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際にお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

English

Owner's Record

The model and serial numbers are located at the rear. Record the serial number in the space provided below. Refer to these numbers whenever you call upon your Sony dealer regarding this product.

Model No. SNCA-CFW1 Serial No. _____

For the customers in the U.S.A.

This device complies with part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.
--

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B Peripheral, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation.

This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

This equipment has been tested to comply with the limits for a Class B peripheral, pursuant to Subpart B of Part 15 of FCC Rules. Only peripherals (Network camera) certified (DoC) or verified to comply with Class B limits may be attached to this equipment. Operation with non-certified (DoC) or non-verified personal computer and/or peripherals is likely to result in Interference to radio and TV reception. The connection of a unshielded equipment interface cable to this Equipment will invalidate the FCC Certification of this device and may cause interference levels which Exceed the limits established by FCC for equipment.

If you have any questions about this product, you may call:
Sony's Business Information Center (BIC) at 1-800-686-SONY (7669)
or Write to: Sony Customer Information Services Center
6900-29, Daniels Parkway, PMB 330 Fort Myers, Florida 33912

Declaration of Conformity	
Trade Name	: SONY
Model No	: SNCA-CFW1
Responsible Party	: Sony Electronics Inc.
Address	: 16450 W. Bernardo Dr, San Diego, CA 92127 U.S.A.
Telephone Number	: 858-942-2230

You are cautioned that changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void your authority to operate the equipment.

For mobile devices without co-location condition

FCC RF Radiation Exposure Statement: This Transmitter must not be co-located or operating in conjunction with any other antenna or transmitter.

This device was not tested FCC RF Exposure (SAR) limits. User must be keep distance at least 20cm separation distance from the antenna to the body of the user or a nearby person. This device cannot be used with handheld PDAs (personal digital assistants), desktop or laptop computers. Use in other configurations may not ensure compliance with FCC RF exposure guidelines.

For customers in Canada

This Class B digital apparatus complies with Canada RSS-210.

For customers in Europe

Hereby, Sony Corporation, declares that this SNCA-CFW1 is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of the Directive 1999/5/EC.

For details, please access the follwing URL:
http://www.compliance.sony.de/

Limitation for use in the EU

This device can operate indoors or outdoors in all countries of the European Community using the 2.4GHz band: Channels 1 - 13, except where noted below:

- In Italy the end-user must apply for a license from the national spectrum authority to operate this device outdoors.
- In Belgium outdoor operation is only permitted using the 2.46 - 2.4835GHz band: Channel 13.
- In France outdoor operation is only permitted using the 2.4 - 2.454 GHz band: Channels 1 - 7.

If a problem occurs with this product as a result of defective manufacturing, SONY will replace it. However, SONY accepts no other responsibility.

Warnings

- In some situations or environments, the use of IEEE 802.11b technology may be restricted by the proprietor of the building or responsible representatives of the organization, for example on board of airplanes, in hospitals or in any other environment where the risk of interference with other devices or services is perceived or identified as harmful.
- If you are uncertain about the policy applying to the use of IEEE 802.11b technology in a specific organization or environment, you are encouraged to seek authorization before switching it on.
- Consult your doctor or the manufacturer of personal medical devices (pacemakers, hearing aids, etc.) regarding any restrictions on the use of IEEE 802.11b technology.

Introduction

SONY SNCA-CFW1 Wireless Card offers performance comparable to that of an Ethernet Local Area Network (LAN) system, without the limitations of network cables. It allows you to connect the Network Camera to a Local Area Network from anywhere within the wireless coverage area. It also enables you to roam throughout the network while remaining connected to the LAN. This Wireless Card operates only with SONY Network Cameras. It cannot work properly with Laptop PCs, Desktop PCs, PDAs or other peripherals. The Wireless Card has an external antenna jack. The external antenna can expand communication distance.

For details on the settings and operations of the camera for using the card, refer to the User's Guide supplied with the camera.

Precautions on Use

Handling the Wireless Card

- Do not subject the card to excessive shock, and take care not to drop it to prevent malfunction.
- Do not use or store the card in locations subject to:
 - extremely high temperature, such as in direct sunlight or near a heater
 - excessive dust
 - high humidity
 - vibrations
 - poor ventilation
This may cause a malfunction.
- Do not put a metal object such as a metal clip, etc. inside the card.
- Do not use the card in an unstable place.
- When inserting the card into the camera, take care not to force it in the wrong way. This may cause a malfunction.
- When there is a device operating on the 2.4 GHz frequency band near the camera, the card and camera may not work correctly.

Condensation

Condensation is a phenomenon that occurs when moisture in the air turns into drops of water when it comes into contact with a metal plate, for example. Condensation may occur on the surface or inside the Wireless Card when you quickly move it from a cold place to a warm place, or when you turn on the heating in the room on a cold, winter morning. Using the Wireless Card with condensation on it may cause a malfunction. If condensation occurs on the Wireless Card, leave it without turning on the power of the camera until the condensation disappears.

Location and Function of Parts

Front

① Link indicator

Flashes while the card is being initialized or the camera is being connected to the network. Remains lit when the connection to the network is established.

② Antenna jack

Connect the plug of the optional SNCA-AN1 antenna.

Rear

B

③ Serial number

Indicates the serial number of this card.

④ MAC address

Indicates the MAC address of this card.

Inserting the Wireless Card into the Camera

Insert the Wireless Card into the CF card slot on the camera.

Notes

- Insert the Wireless Card straight and fully into the CF card slot on the camera.
- Do not insert the Wireless Card the wrong way. Forcing it in the wrong way will damage it and cause a malfunction.
- If the camera failed to identify the Wireless Card, remove the card from the camera and insert it again.
- During communication, do not remove the Wireless Card or subject the camera to excessive shock.

Removing the Wireless Card

After use, stop all communication. Then, pull the Wireless Card straight out.

Specifications

Absolute maximum ratings	
Supply voltage	−0.3 to 3.6V (max.)
Storage temperature	−25 to +60 °C (−13 to +140 °F) (All temperature references refer to ambient conditions)
Operating conditions	
Supply voltage range	3.0 to 3.6V
Temperature range	−20 to +60 °C (−4 to +140 °F)
Electrical Specifications	
Current consumption	Transmit mode: 380mA max. Receiving mode: 300mA max. 2412 to 2462MHz (11ch)(UC) 2412 to 2472MHz (13ch)(EJ1) Internal: 2.14dBi max. External-polarity: 6.4 dBi max. (including cable loss 2.8dB)
Center frequency range	+15dBm max.
Antenna Gain	+17.14dBm max. −76dBm max. (FER 8e-2 at 11Mbps)
Transmitter power	11, 5.5, 2, 1Mbps
E.I.R.P.	Operating Instructions (this document) (1)
Receiving sensitivity	
Data rate	
Supplied accessory	

Design and specifications are subject to change without notice.

Français

Pour les utilisateurs au Canada

Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme CNR-210 du Canada.

Pour les utilisateurs en Europe

Par la présente Sony Corporation déclare que l'appareil SNCA-CFW1 est conforme aux exigences essentielles et aux autres dispositions pertinentes de la directive 1999/5/CE.

Pour les détails, accédez à l'URL suivante :
http://www.compliance.sony.de/

Restriction d'utilisation au sein de l'Union européenne

Cet appareil peut être utilisé à l'intérieur ou à l'extérieur dans tous les pays de la Communauté européenne en utilisant la bande de fréquences 2,4 GHz : canaux 1 à 13, à l'exception des endroits mentionnés ci-dessous :

- En Italie, l'utilisateur final doit demander une licence à l'autorité nationale responsable du spectre des radiofréquences afin d'utiliser cet appareil à l'extérieur.
- En Belgique, l'utilisation à l'extérieur est autorisée uniquement si vous utilisez la bande de fréquences 2,46 à 2,4835 GHz : canal 13.
- En France, l'utilisation à l'extérieur est autorisée uniquement si vous utilisez la bande de fréquences 2,4 à 2,454 GHz : canaux 1 à 7.

Si vous rencontrez un problème avec cet appareil en raison d'un défaut de fabrication, SONY le remplacera. Toutefois, SONY n'assume aucune autre responsabilité.

Avertissements

- Dans certaines situations ou environnements, l'utilisation de la technologie IEEE 802.11b peut être limitée par le propriétaire du bâtiment ou les représentants responsables de l'organisation, par exemple à bord d'un avion, dans les hôpitaux ou dans tout autre environnement où le risque d'interférence avec d'autres appareils ou services est considéré ou identifié comme nuisible.
- Si vous hésitez quant à la politique à adopter pour l'utilisation de la technologie IEEE 802.11b dans une organisation ou un environnement spécifique, nous vous conseillons d'obtenir toutes les autorisations nécessaires avant toute mise en route.
- Consultez votre médecin ou le fabricant d'appareils médicaux personnels (stimulateurs cardiaques, prothèses auditives, etc.) concernant les restrictions d'utilisation de la technologie IEEE 802.11b.

Introduction

La carte sans fil SONY SNCA-CFW1 offre des performances comparables à un système de réseau local (LAN) de type Ethernet, en étant libéré des limites liées aux câbles réseau. Elle vous permet de raccorder la caméra réseau à un réseau local où que vous vous trouviez dans la zone de couverture sans fil. Elle vous permet également de vous déplacer dans le réseau tout en restant connecté au LAN. Cette carte sans fil fonctionne exclusivement avec les caméras réseau SONY. Les ordinateurs portables, de bureau, PDA ou autres périphériques ne peuvent pas fonctionner correctement avec cet appareil. La carte sans fil dispose d'une prise d'antenne externe. L'antenne externe peut augmenter la distance de communication.

Pour obtenir plus de détails sur les réglages et le fonctionnement de la caméra avec la carte, reportez-vous au mode d'emploi fourni avec la caméra

Précautions d'utilisation

Manipulation de la carte sans fil

- Ne soumettez pas la carte à des chocs excessifs et veillez à ne pas la laisser tomber afin d'éviter tout problème de fonctionnement.
- N'utilisez pas ou ne rangez pas la carte dans des endroits exposés à :
 - des températures très élevées, comme à la lumière directe du soleil ou à proximité d'un radiateur,
 - une poussière excessive,
 - une humidité élevée,
 - des vibrations,
 - une ventilation insuffisante.
Ceci risque de provoquer un problème de fonctionnement.
- N'insérez pas d'objet métallique comme une pince en métal, etc. à l'intérieur de la carte.
- N'utilisez pas la carte dans un endroit instable.
- Lorsque vous insérez la carte dans la caméra, ne l'introduisez pas à l'envers en forçant. Ceci risque de provoquer un problème de fonctionnement.
- Si un appareil fonctionne sur une bande de fréquences de 2,4 GHz à proximité de la caméra, il est possible que la carte et la caméra ne fonctionnent pas correctement.

Condensation

La condensation est un phénomène qui se produit lorsque l'humidité de l'air se transforme en gouttelettes d'eau au contact d'une plaque métallique, par exemple. La condensation peut se produire à la surface ou à l'intérieur de la carte sans fil

